

2022年3月4日

ロシア連邦大統領  
ウラジーミル・プーチン 殿

全岐阜県生活協同組合連合会  
会長理事 大坪光樹

## ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議します

2022年2月24日にロシア軍がウクライナに侵攻したことに對し、嚴重に抗議するとともに、武力行為の即時停止とウクライナからの撤退を求めます。

核兵器禁止条約発効から1年を迎え、核兵器廃絶・軍縮への機運が国際的に高まる中であって、世界の動向に逆行し、多くの国々で国際平和の実現に向けて取り組まれてきた努力を根底から踏みにじるような暴挙は断じて許すことができません。また、貴殿の「ロシアは世界で最も強力な核保有国の一つだ」との発言は、目的達成のためには核兵器使用も辞さないという、まさに脅迫、威嚇そのものであり容認できるものではありません。すみやかな撤回を求めます。

私たち岐阜県の生活協同組合は、誰もが安心して暮し続けられる社会を実現するために、被爆者の方々と共に平和の取組みを続けています。唯一の戦争被爆国の国民として、核兵器の無い世界の実現を切に願い、一人ひとりの声と行動を集めて行動しています。武力による解決はありえないことは過去の歴史からも明らかであり、貴国がその轍を踏もうとしていることを深く憂慮します。

貴国が、世界平和を願う全世界の人々の声に耳を傾け、一刻も早く今回の事態を平和的に解決することを要望します。